

2024 年 4 月 1 日

## 2024 年度新入行員に向けた頭取訓示

当行は、本日開催した入行式における、新入行員に向けた頭取訓示（頭取 笠原 慶久）について、下記のとおりお知らせいたします。

今後も当行トップのメッセージにつきましては積極的に発信してまいります。

### 記

#### <内 容>

#### ●はじめに

#### 1. 企業理念

#### 2. 九州フィナンシャルグループの「パーパス、ビジョン、バリュー」

#### ● 結びに

以 上

《本件に関するお問い合わせ》  
九州フィナンシャルグループ 広報・IR部  
担当：村山  
電話 096-326-5607

2024年4月1日

## 2024年度新入行員 頭取訓示

### ● はじめに

頭取の笠原慶久です。

本日、入行された111名の皆さん、入行、誠におめでとうございます。

入行式は、新卒採用の方と共に、キャリア採用の方にも出席してもらっており、本日、肥後銀行の新しい仲間となる皆さんの入行を、私をはじめとする肥後銀行の全行員が、心から歓迎するものであります。

新年度の初日となる本日は、新卒の方にとっては社会人としての旅立ちの日であり、キャリア採用の方を含む111名全ての皆さんにとっては、肥後銀行および九州フィナンシャルグループの仲間入りをした日として、決意を新たにするとともに、皆さん自身の記憶に、永遠に留めてほしいと思います。

さて、地元熊本ではTSMCを始め電子デバイス産業の集積が進み、世界での注目度が非常に高まっています。「TSMC進出等による熊本県への経済波及効果」を私たち九州フィナンシャルグループにて試算し、10年間でおよそ6兆9,000億円規模に上るとの試算結果を昨年8月に発表しました。熊本県は100年に一度の大きなチャンスを迎えており、今後大きく飛躍する可能性がある、とてもワクワクする地域です。

肥後銀行は、創業以来、様々な環境変化にあって、地域を代表する銀行として、お客様一人ひとりや地域全体に寄り添ってきました。これから予想される環境変化にも適応し、お客様の課題解決に力を尽くし、地方銀行としての役割を果たしていく必要があります。

当行は今年で創立99周年を迎えます。その間長きに亘り受け継がれてきた地域を想う

「襷」は、今の私たちがしっかりと未来に繋げていかなければなりません。そして、先輩

方が今日まで築き上げた信用と資産を基に、お客様と地域の、そして皆さん方を含む私たち仲間の、より良い未来をみんなで創っていきたいと思います。

そこで、私からは、肥後銀行で最も大切な「企業理念」と、九州フィナンシャルグループが掲げる「パーパス、ビジョン、バリュー」についてお話しします。

## 1. 企業理念

まずは、肥後銀行の「企業理念」についてです。

企業理念は1991年に、当時の肥後銀行の行員が若手も含めて徹底的に議論して完成したものであり、三つの柱からなっています。

- 一、お客様第一主義に徹し、最適の金融サービスを提供します。
- 二、企業倫理を遵守し、豊かな地域社会の実現に積極的に貢献します。
- 三、創造性に富み、自由闊達で人間尊重の企業文化を確立します。

これらを平たく言うと、肥後銀行は、「お客様の為に」「地域の為に」そして「仲間の為に」力を尽くすということです。この企業理念は、私たちの不動の軸であり、肥後銀行員の行動の原点にある利他の精神です。ぜひその理解を深め、お客様の為、地域の為、そして仲間たちの為、一所懸命頑張ってもらいたいと思います。

## 2. 九州フィナンシャルグループの「パーパス、ビジョン、バリュー」

そして、九州フィナンシャルグループが掲げる「パーパス、ビジョン、バリュー」についてお話しします。「私たちは何のために存在するのか」つまり、企業の存在意義を表すのがパーパス。「パーパスを実現するプロセスにおいて目指す姿」がビジョン。そして、「そのために何を大切にするか」という価値観、行動指針を表すのがバリューです。まず、パーパスから読み上げます。

「私たちは、お客様や地域の皆様とともに、お客様の資産や事業、地域の産業や自然・文化を育て、守り、引き継ぐことで、地域の未来を創造していく為に存在しています。」

この「パーパス」は、先程の企業理念と表裏を為すものであり、一つの文章にまとめられているものです。これは私たちの存在意義ですから、これに合致しないことはやってはいけないということですし、逆に言えば、これに合致することは全て、私たちがやるべきことなのだ、ということです。つまり、私たちは、地域の未来を創るという、とても重要でやりがいのあることを仕事の目的としているということです。

次に、「ビジョン」について。ビジョンというのは、どういう状態になりたいかという到達目標のことですので、7年後のありたい姿のイメージですが、それは、

「私たちは、お客様、地域、社員とともに、より良い未来を創造する『地域価値共創グループ』へ進化していく」というものです。

パーパスでもそうなのですが、このビジョンには「金融」という文言はありません。私たちは総合金融グループから、地域価値共創グループへ進化していくことを目指しており、私たちの役割は、金融はもちろんのこと、その枠組みを超えて「地域を元気にすること」であります。これは、仕事を通じて皆さんが活躍できるフィールドがどんどん広がっていくということでもあります。現時点でも、DXやSDGsを始め、人材紹介や事業承継など、地域とお客様に寄り添った様々な課題解決に取り組んでいるところです。

そして『バリュー』について。グループの価値観、行動指針にあたるもので、「ビジョンを達成し、パーパスを実現するうえで、九州フィナンシャルグループの一員である私たちに求められる価値観や行動、姿勢とは何か」という視点で、この三つを掲げています。

誠実…高い倫理観を持って行動する

主体性…自ら考え、失敗を恐れずに行動する

チームKFG…志を一つに、グループの最適を考えて行動する

入行後の日常業務の中で、どうすべきか判断に迷う時が必ずあります。その時は、このバリューに照らして考えてみてください。「誠実、主体性、チームKFG」。新入行員の皆さんにも、是非、今日からバリューに基づく行動を実践してほしいと思います。

私は「地域にどんな地銀があるかによって、その地域の未来が変わってくる。そして、今ほど地銀の仕事が面白い時はない」と言っています。私は、この素晴らしい「企業理念」と「パーパス、ビジョン、バリュー」を持った肥後銀行グループは、地域の未来に必要とされ、地域に高い価値を提供し、そして高い業績を上げていくと、確信しています。

地域金融は勿論やりますが、その枠組みを超え、地域の価値を共に創るという意味の、地域価値共創グループになっていく、皆さんにはぜひそのような覚悟と気概を持って仕事に取り組んで頂きたいと思います。

今日から始まる新しい中期経営計画のテーマに「躍進」という言葉を掲げております。柔軟な発想で新しい風を吹き込み、勇気をもって挑戦する。躍進という言葉が意味するとおり、“めざましい勢い”で突き進んで頂きたい。そして熊本のみならず、九州を、日本を、世界を変える肥後銀行員、そして九州フィナンシャルグループの一員になってほしいと願っています。

一緒に新たな未来を創っていきましょう。

## ● 結びに

結びに、皆さんのこれからの活躍を期待し、私からの歓迎の挨拶といたします。

本日は入行、誠におめでとうございました。

以 上